

2025 年 6 月 13 日

株式会社東陽テクニカ

Interop Tokyo 2025

『ShowNet』における国内初のウルトライーサネット検証で

『Best of Show Award』審査員特別賞を受賞

展示製品ではテストング部門で準グランプリ受賞

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也、以下 東陽テクニカ)は、「Interop Tokyo 2025」の『Best of Show Award』において、ShowNet コントリビュータ部門で審査員特別賞を、テストング部門で準グランプリを受賞したことをお知らせいたします。

『Best of Show Award』は、有力メディアや学術界の専門家で構成される審査委員会が、Interop 出展各社の製品から優れた技術や製品を「今年の一品」として選出し、表彰する制度です。

ShowNet コントリビュータ部門では、ジュニパーネットワークス株式会社(以下 ジュニパーネットワークス社)との合同実証環境を構築し、国内初※¹となる「Ultra Ethernet 機能検証」で審査員特別賞を受賞しました。また、展示製品では、Spirent Communications社製「Spirent TestCenter 800G AI/ML ネットワークインフラ・テストソリューション」がテストング部門で準グランプリを受賞いたしました。

※1 2025 年 6 月 13 日現在、東陽テクニカ調べ



**ShowNet 会場での
「Ultra Ethernet 機能検証」展示の様子**

【審査員特別賞受賞内容】(ShowNet コントリビュータ部門)

「UltraEthernet 機能検証」 ※ジュニパーネットワークス社との合同受賞



ウルトライーサネットは、AI と HPC(高性能コンピューティング)のネットワーク需要の増大に対応する次世代のイーサネットです。業界団体 UEC (Ultra Ethernet Consortium)において、活発な議論が続けられており、その動作や相互互換性の検証において業界内でも要望が高まっていました。今回、東陽テクニカは、「Spirent TestCenter 800G UEC スタック パフォーマンステストソリューション」を提供し、ジュニパーネットワークス社との合同実証環境を会場内のライブネットワーク『ShowNet』上に構築。ウルトライーサネットの転送試験や機能試験、既存イーサネット技術である RoCEv2 との共存試験などを行いました。

AI/HPC ワークロードに最適化された次世代通信規格「UEC スタック(Ultra Ethernet Consortium Stack)」を活用し、RoCEv2 ネットワークとの混在構成や、次世代 DC(データセンター)ネットワーク構築への応用を視野に入れた内容で、業界の未来を切り開く先進的な取り組みとして高く評価されました。

<審査コメント> (抜粋)

RoCEv2 のネットワークとウルトライーサネットのネットワークの混在に関して、いち早く UEC のネットワークを使った未来の DC ネットワークへの取り組みを実施したのが大きなポイント。また、日本初となる動作環境の設定を、NOC と連携して実現したことにより、今後の UEC の発展、DC ネットワークに向けた取り組みをスタートすることができました。今後の UEC への業界としての取り組みに期待して特別賞したいと思います。

・審査員：北陸先端科学技術大学院大学(JAIST) 次世代デジタル社会基盤研究領域 宇多 仁 准教授よりコメント

「AI/HPC の台頭で爆発的に増え続ける DC ネットワーク需要への対応として、Ultra Ethernet 技術に大きな期待が寄せられています。UEC Specification 1.0 の公開により、UEC は日本国内でも注目を集めていくことになります。ShowNet での東陽テクニカ、スパイレント、ジュニパーネットワークス 3 社の活動を契機に、UEC の実装が加速することを期待します。」

<参考情報>

UEC による「Ultra Ethernet Specification v1.0」公開について (2025 年 6 月 11 日)

「Ultra Ethernet Consortium (UEC) Launches Specification 1.0 Transforming Ethernet for AI and HPC at Scale」

<https://ultraethernet.org/ultra-ethernet-consortium-uec-launches-specification-1-0-transforming-ethernet-for-ai-and-hpc-at-scale/>

【 準グランプリ受賞製品 】(テストング部門)

「Spirent TestCenter 800G AI/ML ネットワークインフラ・テストソリューション」



AI/ML ネットワークインフラ・テストソリューション 800GbE 多ポートモデル。AI ワークロードを高精度で再現。

「Interop Tokyo 2025」会期中は、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)のブース(ブース番号：4G32)にて実証実験のため稼働中です。

製品ページ URL：<https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/testcenter.html>

<審査コメント> (抜粋)

AI/ML ノードのトラフィックをエミュレーションし、ネットワーク構成の導入前検証が可能。AI 基盤の投資対効果を最大化できる点を評価し、準グランプリとしました。

【 東陽テクニカ出展概要 】

- ◆開 催 展 名 : Interop Tokyo 2025
- ◆会 期 : 6 月 11 日(水)～6 月 13 日(金) 10:00～18:00 ※最終日のみ 17:00 まで
- ◆会 場 : 幕張メッセ(国際展示場)
- ◆ブ ー ス 番 号 : 4U11(東陽テクニカ／Spirent Communications ブース)
- ◆公 式 サイト : <https://www.interop.jp/>
- ◆出展製品詳細 : https://www.toyo.co.jp/ict/seminar/detail/interop_tokyo2025.html

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新を推進しています。その事業分野は、脱炭素／エネルギー、先進モビリティ、情報通信、EMC、ソフトウェア開発、防衛、情報セキュリティ、ライフサイエンスなど多岐にわたり、クリーンエネルギーや自動運転の開発などトレンド分野への最新計測ソリューションの提供や、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力しています。新規事業投資や M&A による成長戦略のもと国内外事業を拡大し、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト : <https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 広報・マーケティンググループ

TEL : 03-3279-0771(代表) / E-mail : marketing_pr@toyo.co.jp

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。